

モノにこだわるってのは、結局、自分をよく知ることなんだね。

欲張りなのは生まれつきだ。そして、自己共に認めるところである。ニギヤカなのは大好きだし、気狂いになるのも最高に面白い。でも、必ずノーマルに属するのである。ごんな調子で144回のギグをやたらなんて、考えただけでも楽しくなってくる。



1 理想の振動系を求めて。トランスミットネック。

TS-600・TSBシリーズにはトランスミットネックを採用。タイトでサスティンのあるサウンドをプロデュースする。また、TS-500・400は、ビルドインネックながら、トランスミットネックに劣らない特性をもつ、センターピース構造となった。



2 144通りx10のサウンドバリエーションTSサーキット・タイプ-I。

ボリューム、トーンを一定にしておいても何れも144通りのセッティングができる。スタジオワークで便利さを実感、ライブでアンプセッティングの使用を体感。

■TS-600/500コントロール

- ①マスター・トーン
- ②マスター・ボリューム
- ③マスター・トーン
- ④マスター・トーン・セクター
- ⑤マスター・トーン・セクター
- ⑥マスター・トーン・セクター
- ⑦マスター・トーン・セクター
- ⑧マスター・トーン・セクター
- ⑨マスター・トーン・セクター
- ⑩マスター・トーン・セクター

①マスター・トーン
②マスター・ボリューム
③マスター・トーン
④マスター・トーン・セクター
⑤マスター・トーン・セクター
⑥マスター・トーン・セクター
⑦マスター・トーン・セクター
⑧マスター・トーン・セクター
⑨マスター・トーン・セクター
⑩マスター・トーン・セクター



3 ミディアムスケールのハイオニア、TSB。

820mmというオリジナルスケールを採用して、本格的ミディアムスケールベースの第1号となったのがTSBシリーズだ。軽いタッチと無理のないフィンガリング、軽量化を成し遂げて、トランスミットネックやプラスナック、オリジナルダイキヤブブリッジ、アルニコマグネットのMB-IIIピックアップなどの採用で、素晴らしい重低音が可能とした。



TS-500

New EXTRA-IIIのクリーンなハムバッキングサウンドをベースに144通りx10のバリエーションを展開するTSサーキットタイプを搭載。スタジオレコーディングを究める。ボディコンストラクションも本格派の24フレットモデル。

- ボディ ▶ アッシュ
- ネック ▶ マホガニー
- ピックガード ▶ クリア
- ブリッジ ▶ New EXTRA III 2
- ピックアップ ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- コントロール ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- アンプ ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- ペダル ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- ケース ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- ストラップ ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- 付属品 ▶ TS-500 (1フレットアップ)
- 価格 ▶ ¥50,000



TS-400

トランスミットネックに拘連する独自のセンターピース構造。サウンドにこだわらせ、ロングサスティンとロゲデュースする。ダンジョンに可変のWAWブリッジテイルピース、New EXTRA-IIIハムバッキングなど装備したハイグレードなギター。

- ボディ ▶ アッシュ
- ネック ▶ マホガニー
- ピックガード ▶ クリア
- ブリッジ ▶ New EXTRA III 2
- ピックアップ ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- コントロール ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- アンプ ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- ペダル ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- ケース ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- ストラップ ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- 付属品 ▶ TS-400 (1フレットアップ)
- 価格 ▶ ¥50,000



TSB-550

ベースギターにミディアムスケール時代を築いたTSB、技群の弾きやすさだけでなく、ロングスケールをも凌ぐ重低音が自慢。太くしかもタイト。その秘密はトランスミットネックとアルニコポールピースのMB-III P.U.にある。

- ボディ ▶ アッシュ
- ネック ▶ マホガニー
- ピックガード ▶ クリア
- ブリッジ ▶ New EXTRA III 2
- ピックアップ ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- コントロール ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- アンプ ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- ペダル ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- ケース ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- ストラップ ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- 付属品 ▶ TS-550 (1フレットアップ)
- 価格 ▶ ¥50,000



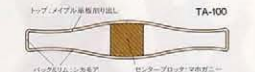
人を楽しませるのもいいもんだが、これは、まず、楽しむギター。

何でも弾けるということは、何も弾けないに等しい。
"弾く"ことこそに意味があるのに気がつけば、音は簡単。
そうです。自分で愉しもう。
納得できるまで、とことんやろう。
そうすると、このよくできたシンライン・アコースティックが、ギター遍歴の終着点となった。

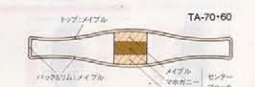


1 トラディショナルな雰囲気の中に、斬新なボディ構造。

TA-100のボディトップには、メイプル単板を採用。それ熱を加えて成型するので、月面にアーチ状に削り出したのだから、重が根本的に少ない。スグアイキ。センターブロックのマホガニーとうまく調和して、今までになくナチュラルで、パワー感のあるサウンドをつくり出す。



TA-70-60はラミネイトメイプルボディをつくり、メイプルマホガニーを3層にラミネイトした独自のセンターブロックを採用。クリアー&メロウの高級的なサウンドで、バランス、サステインも抜群だ。



TAシリーズのボディサイズはひと回り小柄に設計されていて、扱いやすい。構造は基本的にセンターブロック内蔵のシンラインボディだが、モデルにより材質が異なり、それぞれのサウンドキャラクターも異なる。

TA-100

分厚いメイプル単板を月面にアーチ状に削り出したボディトップにマホガニーのセンターブロックを採用。音が少ない強力なピックアップをもちろしに威力。センミアコ概念を根幹から覆した究極のシンライン・アコースティック。

- ボディ ▶ メイプル単板削り出しアーチ型
- ネック ▶ マホガニー
- ピックガード ▶ クリア
- ブリッジ ▶ New EXTRA III 2
- ピックアップ ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- コントロール ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- アンプ ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- ペダル ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- ケース ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- ストラップ ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- 付属品 ▶ TS-100 (1フレットアップ)
- 価格 ▶ ¥50,000



TA-70

小ぶりなシンラインボディにメイプル&マホガニーのラミネイトド・センターブロックを埋め込んだ5ピースラミネイトネックを採用。アコースティックなマホガニーとマホガニーの重低音もあふれるサウンドを得意とする。そしてTA-60にはハイイン・サステインを重視してメイプルネックを採用。いずれも厳選に設計されたネックアングル、スリムな形状が高度な演奏性を提供する。

- ボディ ▶ ラミネイトメイプル
- ネック ▶ マホガニー
- ピックガード ▶ クリア
- ブリッジ ▶ New EXTRA III 2
- ピックアップ ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- コントロール ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- アンプ ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- ペダル ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- ケース ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- ストラップ ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- 付属品 ▶ TS-70 (1フレットアップ)
- 価格 ▶ ¥50,000



2 もてるノウハウを凝注したラミネイトネック。

TA-100-70にはマホガニーにメイプルストリップをはさんだ5ピースラミネイトネックを採用。アコースティックなマホガニーとマホガニーの重低音もあふれるサウンドを得意とする。そしてTA-60にはハイイン・サステインを重視してメイプルネックを採用。いずれも厳選に設計されたネックアングル、スリムな形状が高度な演奏性を提供する。



3 いいボディにいいP.U.

大型のアルニコマグネットを使用したハイバックの最高峰。音が少ないクセのない特性で、ボディの素性の良さ100%生かす。サウンドは引き、深みのあるカバードタイプ特有のもの。サイズも重さも、ボリュームポットは金属性のシェルドボックスに収納し、ハム・イズがシャットアウトされ、ハースからのホリによるポットの劣化を防いでいる。



CLASSIC POWER カバードタイプ シールドボックス